

山口県高等学校総合文化祭



【ポスター原画】山口県立下松高等学校3年 長尾優里佳

届けよう 色とりどりの笑顔と文化

全国高文連の歌

全国高等学校文化連盟制定
 向川 栄美 作詞
 乗松 美紀 作曲

1. てをのばせば ほら きつと だれかが ささえて くれる
 2. よびかければ ほら きつと だれかが こたえて くれる

みーわ たせー ば ほら なかまが いつでも そばにいる きみ
 ころをひらけ ば ほら なかまは いつでも まっている きみ

は ひとりじゃない さあ ある き だ そ う
 は ひとりじゃない さあ は ば た こ う

ぼくらのぶんか を つく る た め 一 に
 ぼくらのぶんか を き ず く た め 一 に

全国高文連の歌

一、手を伸ばせば ほら

きつと誰かが支えてくれる
 見渡せば ほら

仲間がいつでもそばにいる

君は一人じゃない

さあ 歩きだそう

僕等の文化を創るために

二、呼びかければ ほら

きつと誰かが応えてくれる

心を開けば ほら

仲間がいつでも待っている

君は一人じゃない

さあ 翔はばたこう

僕等の文化を築くために



 山口県総合芸術文化祭 2023

第45回 山口県高等学校総合文化祭

総合開会式 プログラム

式典・慶祝演奏 13:30～15:35

慶祝展示 13:00～16:00

期 日	令和5年6月15日(木)
会 場	周南市文化会館
主 催	山口県・山口県教育委員会 山口県高等学校文化連盟
共 催	周南市・周南市教育委員会
後 援	山口県中学校文化連盟
主管校	山口県立華陵高等学校



あ い さ つ

山口県教育委員会 教育長 繁 吉 健 志

第45回山口県高等学校総合文化祭が、「届けよう 色とりどりの 笑顔と文化」のテーマのもと、周南市文化会館を主会場として盛大に開催されますことを、心よりお喜び申し上げます。

さて、高校生の皆さんは、これまで、新型コロナウイルス感染症の影響で教育活動に様々な制約が課せられる中でも、志を同じくする仲間と助け合いながら、文化芸術活動に勤しんでこられたことと思います。この総合文化祭という晴れの舞台において、参加される皆さん一人ひとりが主役となって、日々の取組の成果を存分に発揮されるとともに、相互に交流を深めながら感動を共有し、創造活動の向上をより一層図られることを願っています。

県教育委員会では、「文化にふれあい親しむ環境づくりの推進」を施策の一つに掲げ、次代を担う皆さんの豊かな感性や創造力を育むための文化環境づくりを推進しています。そのため、本総合文化祭をはじめとする文化活動を発表する機会や学校現場での優れた芸術にふれあう機会の提供に努めるとともに、県立文化施設等との連携による企画展や講座等の充実を図っているところです。

高校生の皆さん一人ひとりが、こうした機会等も利用されながら、自らが文化のつくり手であるという自覚のもと、文化芸術活動に主体的に取り組むことにより、文化の継承や創造に励まれることを期待しています。

結びに、本総合文化祭の開催に当たり、格別の御支援・御協力をいただきました地元周南市及び周南市教育委員会をはじめ、関係各位に対しまして、厚くお礼を申し上げますとともに、本総合文化祭の盛会と山口県高等学校文化連盟のますますの御発展を祈念いたしまして、御挨拶といたします。

あ い さ つ

山口県高等学校文化連盟 会長 大 村 勇



県下各地の高校生が織りなす文化の祭典「第45回山口県高等学校総合文化祭」の総合開会式が、人と自然と産業の調和のあるまち、ここ周南市において盛大に開催されますことを心からお喜び申し上げます。

昨今のコロナ禍はようやく落ち着きが見られ、明るい兆しを感じるようになりました。このことにより、高校生たちの文化・芸術活動の幅がさらに広がっていくことを切に願っています。今大会のテーマは「届けよう 色とりどりの 笑顔と文化」です。是非、このテーマにあるように、ご観覧いただく全ての方々に、色とりどりの最高の笑顔、そしてパフォーマンスを届けてほしいと思います。

今年度も、5月の小倉百人一首かるた部門・将棋部門の大会をスタートに、各部門別の大会や発表会が県内各地で開催されます。日々のたゆまない努力の成果が十分に発揮され、この総合文化祭を通じて、友情の輪が広がり、高校生の文化創造の奥行きが深まることを期待しています。

また、7月には第47回全国高等学校総合文化祭が鹿児島県で開催される予定です。参加する本県の生徒たちが、日頃の活動で培われた力を十分に発揮し、その集大成としてそれぞれの部門で一層の活躍をしてくれるものと思っています。

終わりに、本総合文化祭の開催に当たり、御支援を賜りました山口県、山口県教育委員会、地元周南市、周南市教育委員会をはじめ、準備運営に多大な御尽力をいただきました周南地区の関係各校に心から感謝を申し上げまして御挨拶といたします。

あいさつ

山口県立華陵高等学校 生徒会長 小林佳穂



「届けよう 色とりどりの笑顔と文化」このテーマのもと、本年度は周南市で第45回山口県高等学校総合文化祭総合開会式が開催されます。ここ周南地域は「ぞうさん」などで知られる童謡詩人のまどみちおさんや、東京オリンピックの入場曲であるゲーム音楽を作曲された光田康典さん、そして今をときめくお笑い芸人やすこさんなど文化人を多く輩出する地です。そんな地での開催に加え、今回は、コロナウイルスの収束に伴い、久しぶりに表情や声を見聞できます。本大会がより有意義かつ刺激的なものになることを予言してくれているようで、とても嬉しく、わくわくしています。

現代は、グローバル化に伴い、国境を越えお互いを理解し受け入れることが求められています。私たちに身近な「SDGs」は、持続可能な開発のために定められた国際的な目標です。そんな「SDGs」の17番目の目標は「パートナーシップで目標を達成しよう」。要するに「世界のすべての人がみんなで協力し合い、16の目標を達成しよう」という意味です。この目標を高校総合文化祭において考えてみると「お互いの文化発表を認め、称えあい、未来に向かって協力し合おう」と置き換えられます。お互いを認めることは簡単なようで難しいものです。しかし、同じ分野に携わる者同士だからこそわかる苦労や楽しさがあります。ぜひ本文化祭がそのきっかけとなってくれればと思います。

本日から本文化祭に参加される皆さんは先生方の熱いご指導のもと、仲間と共に試行錯誤を重ね、芸術文化活動に熱心に取り組まれてきたことと思います。その努力の結晶ともいえる技を、パフォーマンスを、楽しみつつ存分に発揮できることを願っております。

最後に本文化祭の一瞬一瞬が皆さんの色とりどりの笑顔であふれ、人や作品との新たな出会いが、山口県内文化部員全員の今後の文化活動を彩るものとなることを心から祈念し、ご挨拶とさせていただきます。

次 第

1 式 典

◇開会宣言 山口県立華陵高等学校 3年 岩本ちあき

◇ファンファーレ 「高文連山口開会ファンファーレ」

作曲 河添 達也

【演奏】 山口県立徳山高等学校吹奏楽部

〈指揮〉 杉山 潤 (山口県立徳山高等学校)

◇専門部紹介

(BGM『全国高文連のうた』: CD)

○演劇○器楽・管弦楽○合唱○吹奏楽
○マーチングバンド・バトントワリング○日本音楽
○吟詠剣詩舞○郷土芸能○美術・工芸
○書道○写真○囲碁○将棋○放送○文芸
○自然科学○小倉百人一首かるた

(以上 17 部門)

◇主催者挨拶 山口県高等学校文化連盟会長 大村 勇

山口県教育委員会教育長 繁吉 健志

山口県立華陵高等学校 生徒会長 3年 小林 佳穂

◇来賓紹介

◇表彰 [優秀芸術文化賞] 山口県立防府西高等学校吹奏楽部

[功 績 賞] 山口県立防府西高等学校 教諭 西村 正浩

[テーマ最優秀賞] 山口県立岩国商業高等学校 2年 柳井明佳音

2 慶祝公演

◇日本音楽 「まほら」 作曲 菊重 精峰

【演奏】 山口県立徳山高等学校 邦楽部

◇バトントワリング 「ピーターパン」

作詞・作曲 優里

【演技】 慶進高等学校バトントワリング部

◇演劇 「T i e」

【上演】 周南地区高等学校合同劇団

◇合唱 「鳥よ空へ」

作詞 劇団ひとり 作曲 信長 貴富

カンタータ「土の歌」より “大地讃頌”

作詞 大木 惇夫 作曲 佐藤 眞

【演奏】 山口県高等学校合唱団

〈指揮〉 田中 睦 (野田学園高等学校)

〈伴奏〉 山城 麻衣

◇吹奏楽

ミュージカル「レ・ミゼラブル」より

作曲 C.M.シェーンベルク (森田 一浩)

【演奏】周南地区高等学校吹奏楽団

〈指揮〉梅本 純子 (山口県立下松高等学校)

◇器楽・管弦楽

交響詩 「フィンランディア」

作曲 J. シベリウス

【演奏】山口県高等学校管弦楽団

〈指揮〉田村 早紀 (山口県立華陵高等学校)

◇全員合唱

翼をください

【演奏】山口県高等学校管弦楽団・合唱団

〈指揮〉西村 正浩 (山口県立防府西高等学校)

3 慶祝展示

◇演劇、美術・工芸、書道、写真、囲碁、将棋、放送、文芸、自然科学、小倉百人一首かるた

4 山口県高等学校文化連盟表彰者

(1) 優秀芸術文化賞

山口県立防府西高等学校吹奏楽部

令和4年11月5日に福島県けんしん郡山文化センターで開催された、第11回日本学校合奏コンクール2022全国大会グランドコンテストにおいて高等学校の部の金賞・福島県教育長賞(全国2位)の成績を収めた。

(2) 功績賞

山口県立防府西高等学校 教諭 西村 正浩

平成20年4月から令和5年3月まで15年間の長きに渡り、山口県高等学校文化連盟事務局長として本県高等学校文化活動の発展に寄与した。

(3) テーマ最優秀賞

山口県立岩国商業高等学校 2年 柳井明佳音

「届けよう 色とりどりの 笑顔と文化」

応募総数 4校 326作品

5 慶祝演奏出演校

[周南地区高等学校吹奏楽団]

華陵 下松 下松工 徳山 徳山商工 新南陽 光 桜ヶ丘 聖光 各高等学校

[山口県高等学校管弦楽団]

柳井 防府 山口 山口中央 下関南 各高等学校

[山口県高等学校合唱団]

岩国 防府 山口 山口中央 宇部中央 萩 野田学園 萩光塩学院 慶進 各高等学校

各部門開催日程及び会場

◇将棋部門	5月27日(土)・28日(日)	防府市文化福祉会館
◇小倉百人一首かるた部門	5月21日(日)	小野田高校
◇音楽4部門(器楽・管弦楽、合唱、吹奏楽、マーチングバンド・バトントワリング)	6月16日(金)・17日(土)	周南市文化会館
◇日本音楽・郷土芸能部門	6月17日(土)	光市民ホール
◇文芸部門	10月13日(金)	岩国高校
◇囲碁部門	10月22日(日)	防府商工高校
◇演劇部門	10月28日(土)・29日(日)	周南市文化会館
◇書道部門	11月11日(土)・12日(日)	おのだサンパーク
◇写真部門	11月10日(金)～12日(日)	防府市アスピラート
◇放送部門	11月4日(土)	山口県健康づくりセンター
◇美術・工芸部門	11月10日(金)～12日(日)	宇部市文化会館

6 慶祝展示 6月15日(木)13:00-16:00・16日(金)9:30-17:00・17日(土)9:30-15:30

出品者及び出品校一覧

出品校		出品者	題名
《美術・工芸》			
光高等学校	2年	大木明莉	夏の合図
光高等学校		林 怜奈	夏の思い出
下松高等学校	3年	白石朋実	坊主バズれば袈裟まで映え
下松高等学校		長尾優里佳	ポストアポカリプス
下松高等学校		山根歌多	眠れない人
徳山高等学校	3年	青木瑚和	disordered kosmos
徳山高等学校		生田鈴乃	心を彩る
徳山高等学校		上田ラナ	夢中
徳山高等学校		深町さくら	The middle of universe
徳山高等学校		山本奈津子	Morpho
徳山高等学校	2年	貞末陽詩	この花うつろうほどにまた逢はむ
徳山高等学校		原田菜歩	長く、永く、曼く
桜ヶ丘高等学校	3年	西村優那	息苦しい世間
桜ヶ丘高等学校		橋本理央	日常

《書道》

徳山高等学校	3年	青木 瑚和	臨顔氏家廟碑
徳山高等学校	3年	青木 瑚和	雨にも負けず
徳山高等学校	3年	鬼武 奈々	臨離洛帖
徳山高等学校	3年	藤井 由香	臨玉泉帖
徳山高等学校	3年	藤崎 夏子	臨伊都内親王願文
徳山高等学校	3年	藤崎 夏子	Akis of spirit
徳山高等学校	3年	牧野 咲月	臨灌頂曆名
徳山高等学校	3年	森下 珠妃	臨詩懷紙
徳山高等学校	共	同 作 品	一日を大切にせよ

《写真》

下松高等学校	3年	江舟 輝莉	Live for the moment
下松高等学校	3年	中林 友梨	好黄心
下松高等学校	3年	西立野 光希	水は変幻自在
下松高等学校	2年	梅田 珠希	にっこり笑顔
下松高等学校	2年	田戸 佳織	時間旅行
下松高等学校	2年	深田 里佐	行方
下松高等学校			ぬくもりの湯縁 (写真甲子園2022作品)

《演劇》	大会風景
《囲碁》	大会風景
《将棋》	大会風景
《放送》	大会風景
《文芸》	大会風景
《自然科学》	大会風景
《小倉百人一首かるた》	大会風景

表紙絵：下松高等学校 3年 長尾 優里 佳

令和5年度 山口県高等学校文化連盟役員

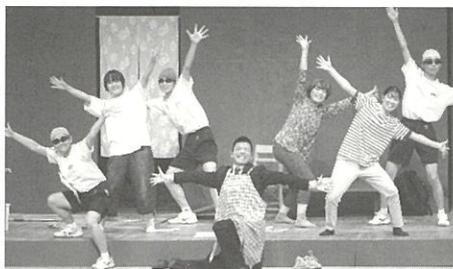
職 名	氏 名	支 部 ・ 専 門 部	所 属 校
会 副 会 長	大 村 勇 徳 田 充 国 清 賢 廣 川 晋		山口中央高校 徳山高校 宇部高校 聖光高校
参 与	杉 山 昌 史		山口高校
支 部 長	竹 村 和 之 浅 原 正 和 徳 田 充 二 大 塚 泰 一 国 清 賢 一 宮 村 和 幸 岩 崎 和 弘	岩国支部 柳井支部 徳山支部 山防支部 宇部支部 下関支部 長北支部	岩国高校 柳井高校 徳山高校 防府高校 宇部高校 下関西高校 萩高校
専 門 部 会 長	村 上 浩 昭 岩 崎 和 弘 国 清 賢 一 内 田 正 弘 家 入 林 太 郎 (休 部) 家 入 林 太 郎 金 石 芳 朗 徳 田 充 隆 古 川 幸 文 末 永 和 道 柴 田 利 道 杉 山 昌 史 宮 村 和 幸 藤 村 敦 史 竹 村 和 之 杉 山 昌 史	演劇部門 合唱部門 吹奏楽部門 器楽・管弦楽部門 日本音楽部門 吟詠剣詩舞部門 郷土芸能部門 マーチングバンド・バトントワリング部門 美術・工芸部門 書道部門 写真部門 放送部門 囲碁部門 将棋部門 小倉百人一首かるた部門 文芸部門 自然科学部門	光高校 萩高校 宇部高校 下関南高校 柳井学園高校 (休 部) 柳井学園高校 山口県鴻城高校 徳山高校 美祢青嶺高校 南陽工業高校 山口農業高校 山口高校 下関西高校 長府高校 岩国高校 山口高校
専 門 部 理 事 長	石 田 千 晶 富 川 沙 輝 中 村 亮 秋 本 隆 森 川 理 恵 (休 部) 森 川 理 恵 内 田 良 一 島 田 憲 貢 鏡 証 子 尾 崎 勝 利 熊 谷 麻 衣 藤 井 康 広 堀 達 也 松 崎 砂 織 高 橋 共 入 江 壽 朗	演劇部門 合唱部門 吹奏楽部門 器楽・管弦楽部門 日本音楽部門 吟詠剣詩舞部門 郷土芸能部門 マーチングバンド・バトントワリング部門 美術・工芸部門 書道部門 写真部門 放送部門 囲碁部門 将棋部門 小倉百人一首かるた部門 文芸部門 自然科学部門	光高校 萩高校 宇部高校 下関南高校 柳井学園高校 (休 部) 柳井学園高校 山口県鴻城高校 徳山高校 美祢青嶺高校 南陽工業高校 山口中央高校 山口高校 下関西高校 長府高校 岩国高校 山口高校
監 事	村 山 晋 一 齊 藤 英 一 郎		防府商工高校 西京高校
事 務 局 長 事務局 (総務) 事務局員 (会計) 事務局員 (庶務)	上 田 憲 明 河 本 展 子 山 本 直 美 丸 山 智 子		山口中央高校 山口中央高校 山口中央高校 囁託

専門部紹介

〔演劇〕

演劇専門部は、上演部門、生徒講評部門の2つの部門があり、8月の4地区大会、10月末の県大会で、12月の中国大会への推薦校、優秀生徒講評委員を選びます。

昨年度は、光、華陵、梅光学院が中国大会に出場しました。光はコロナの影響で上演から動画上映に変更となりましたが、3校とも優良賞を受賞しました。また、梅光学院はユニークな生徒創作で創作脚本賞を受賞しました。生徒講評部門では、長府高校の幸野祐菜美さんが優秀生徒講評委員に選ばれ、全国総文の生徒講評に挑戦します。



演劇は中国大会で上位2校に選ばれなければ、春の全国研究大会、夏の全国総文に出場することができない厳しい部門ですが、県内の演劇部員たちは、見てくださる方の心を揺り動かすため日々努力をしています。脚本創作に挑戦する学校も増えてきて、遠方から山口県の高校演劇を観に来てくださるファンもいます。皆さんも高校生たちの熱い上演や討議を観にいらしてください。

〔器楽・管弦楽〕

この部門にはギター・マンドリン合奏や弦楽合奏そして管弦楽活動を部活動としている各高等学校と中等教育学校の計7校が参加しています。

本専門部の活動としては、この総合文化祭の他に、毎年器楽・管弦楽スプリングコンサートを独自に開催しています。昨年度は、岩国市民文化会館にて、岩国高校が主管校となり開催しました。今年度は、下関市生涯学習プラザで3月下旬に開催する予定です。



また全国高等学校総合文化祭へも毎年参加しており、昨年度は柳井高校がとうきょう総文2022に参加し、心のこもった演奏を披露してくれました。各県を代表する中で、色彩感に満ちた演奏はとても印象深く、改めて山口県の器楽・管弦楽部門のレベルの高さを認識した次第でした。

今年度は鹿児島県で開催される2023かごしま全国総文へ、岩国高校が参加する予定です。素晴らしい演奏を披露してくれることを大いに期待しています。

〔合唱〕

「届けよう 色とりどりの 笑顔と文化」のテーマのもと、私たち合唱部門は総合開会式に山口県高等学校合唱団として参加します。昨年3年ぶりに参加した際には、日頃触れ合うことのない多くの合唱仲間とともに歌い、歌う喜びを改めて実感しました。少人数で活動している学校や、50人を超える多数で活動している学校と、各校の状況はさまざまですが、今年も合唱を愛する仲間とともにステージに立てることに感謝して、会場の皆さんへ「感動」を届けたいと思います。



また、8月に鹿児島県で行われる全国総合文化祭には、慶進高等学校が初めて参加する予定です。この大会を通して、全国の合唱仲間との交流を深め、輪を広げていってほしいと願っています。

今後も歌うことの楽しさ、素晴らしさを伝えていき、高校生の合唱人口が増えていくよう、そして、山口県の合唱文化が益々発展していくように、各校で日々の練習に励んでいこうと思います。

〔吹奏楽〕

県内はもちろん、全国的にも加盟校・加盟者数が最も多いのは吹奏楽部門です。その活動は多岐にわたりますが、いずれの団体も、大きく2つの目標を持って活動に取り組んでいます。1つは、年間を通して行われる各種大会において、悔いのない演奏をし、目標とする「記録」に向かって精進すること。もう1つは、吹奏楽を愛してくださるお客様と時間を共有し、お客様の「記憶」に残る演奏を奏でられるよう、努力を重ねることです。これら日々の活動成果を発表する場である山口県高等学校総合文化祭音楽4部門発表会には、昨年度、42団体 1,215名の生徒が参加いたしました。今年度も、仲間の演奏を聴き合い、称え合えることを楽しみにしています。

また、今年度鹿児島県鹿児島市で行われる全国高等学校総合文化祭には、山口県を代表して宇部高等学校が参加する予定です。悔いのない、素晴らしい演奏を披露してくれることを期待しています。



〔マーチングバンド・バトントワリング〕

マーチングバンドは、吹奏楽の楽器を演奏するバンドと、打楽器担当のバッテリーが、演奏しながら曲想にあった動きで、様々な隊形を作っていきます。フラッグや手具を使って踊るカラーガードや、指揮者の近くで鍵盤楽器などを演奏するピットインパーカッションなども加わるとさらに華やかになり、目でも耳でも楽しめるショーになります。また、バトントワリングは、バトンと呼ばれる両端にゴム製のおもりをつけた金属の棒を回したり、空中に投げたりするパフォーマンスのことを指します。音楽・ダンス・バトンの動きが三位一体となり、ステージを豊かに彩ります。



この部門で活動する県内団体は年々減少しておりますが、年一度の研修会を継続して行い、県内での活動促進を図っています。また、現在は全国高等学校総合文化祭への参加も滞っていますが、山口県から再度全国総合文化祭への参加団体が出てくることを目指し、種々の活動を積極的に行っていきたいと思っております。

〔日本音楽・郷土芸能〕

日本音楽・郷土芸能部門は、箏曲・創作太鼓・長唄三味線・郷土芸能で構成されており、現在17校が活動しています。日本の伝統文化そして和楽器の素晴らしさを実感しながら、その後継の一端を担っているという誇りを持って日々練習に励んでいます。一言で「日本音楽」と言っても、古典曲から現代のポップス、ダイナミックな太鼓演奏まで、演奏曲目は様々です。箏や三味線の美しい音色、そして胸を打つ太鼓の響きに、高校生の若い感性とひたむきさを感じていただけるように懸命に練習に励んでいます。昨年度は全国総合文化祭東京大会に、下関南高等学校箏曲部が山口県代表として出場し、「龍星群」を演奏しました。また、今年度の鹿児島大会では、聖光高等学校箏曲部が演奏をする予定となっておりますので、ご支援ください。



〔美術・工芸〕

美術・工芸部門の活動には、多様な表現活動があります。絵画、版画、デザイン、工芸、彫刻、映像の各分野で、色々な素材や画材でさまざまな表現手法を駆使した作品を創造・制作しています。例年、秋には県大会となる美術・工芸部門の作品展を、県内5つの地区のローテーションで開催しており、今年度は11月10日（金）～12日（日）の期間、宇部市文化会館で開催します。毎年、県内各校の美術・工芸に類する部活動から100点を超える力作が集う、ハイレベルな展覧会となっています。

作品の多くが一辺1mを超えるような大作で、制作者のユニークな発想や構想を通じて、それぞれの思いがしっかりと伝わるものばかりです。会場に展示された作品をご鑑賞いただき、そこに込められた制作者それぞれの表現へのこだわりや情熱、苦勞の痕跡をご堪能ください。また、展覧会ではお互いの作品を鑑賞し、交流と親睦を深め、創造の喜びを共感していただければと思います。



〔書道〕

11月に開催される県総合文化祭書道部門は、全国高等学校総合文化祭（岐阜大会）の予選であり、書道専門部で最も重要なものです。普段あまり見ることのない書風や書体による、個性豊かな力作とともに、8月に全国高等学校総合文化祭（鹿児島大会）へ出品した大作も展示します。おのだサンパーク（山陽小野田市）で開催するようになって今回で6回目を迎え、地域の方々にも「秋の高校生の書道展」として楽しんでいただいています。



また、9月には県内の書道部員の合同生徒研修会を行う予定です。共同作品の制作や漢字一字書創作など盛り沢山のプログラムの中で、新鮮な刺激を受け、切磋琢磨し、書技の上達と同時にコミュニケーション能力や心の豊かさを養う時間です。県総合文化祭の作品の錬成も行い、他校の先生から指導していただける機会にもなっています。ぜひ11月、会場に足を運んでいただき、幅広い書の魅力を味わっていただきたいです。

〔写真〕

写真専門部の活動の中で最も重要なものは、山口県高等学校総合文化祭での写真作品の展示です。この展示作品に対して審査が行われ、その結果により、次年度夏の全国高等学校総合文化祭への出品作品が決定します。文化祭での作品審査や、講評会と写真研修会の講師を日本写真家協会会員のプロカメラマンに依頼しております。この講評会と研修会において参加生徒はレベルの高いアドバイスや指導を直接受けることができます。その他にも生徒の提出作品に対して、講評やトリミング指示、コメントなど、作品作りのアドバイスを受けることができる研修会も行っています。昨年度はこれらに加え、山口きらめき財団が主催する写真研修会で、生徒は1泊2日で撮影・講評会・講演会に参加することができました。今後も、できる限り、山口県の高校写真部のレベル向上を目指した取り組みを続けていきたいと思えます。



〔囲碁〕

例年、囲碁部門の県大会は、10月に行われ、段級位認定戦と代表決定戦とに分かれています。段級位認定戦では、成績に応じて段や級の認定状を取得でき、代表決定戦では中国大会と全国大会の代表を決定します。中国大会には、男女団体に各1校、男子個人戦・女子個人戦ともに6名まで出場できます。今年中国大会は、12月に広島県で開催されます。また、全国大会には、男女混成の団体戦に3名、男・女個人戦に各1名、計5名の生徒が県代表として出場することになります。今年県大会では、来年の8月に岐阜県で行われる全国大会の代表を決定します。

囲碁は世界的にも愛好家が増えており、各種のボードゲームの中でも優れた知的ゲーム、頭脳のスポーツです。初心者でも高校の2年あまりで段位を取得するまでになることができ、中国大会や全国大会の代表になることもできます。初心者の方もどうぞ各学校の囲碁部に入部してください。また、囲碁部のない学校からも大会に参加することはできますので、気軽に大会に参加してみてください。



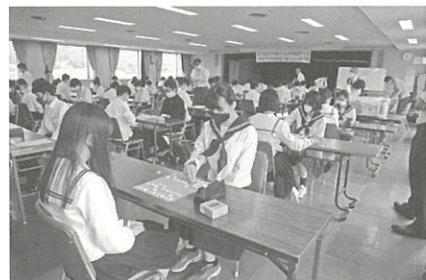
〔将棋〕

昨年度も、藤井聡太6冠の活躍が、将棋界以外でも大きな話題となりました。さらなる活躍に期待がかかっています。また、昨年3月に周南市出身の徳田拳士さんが、山口県初のプロ棋士になりました。高校時代は、奨励会に所属していたため、アマチュア大会への参加はありませんでしたが、奨励会で活躍されプロになられました。

さて、高校部門では、昨年度は、新型コロナウイルスの感染防止に取り組みながら、県内大会を実施しました。また、全国大会や中国大会も実施されました。コロナ対策が緩和されましたが、感染防止に注意しながら、大会を実施していきたいと考えています。

また、将棋は子供から高齢の方まで対局でき、子供や高齢者の強豪も多くいます。

今日、情報通信をめぐる技術革新の波は将棋文化にも新しい風を吹き込んでいます。伝統的な文化と現代的な技術が反映された将棋文化を、皆さんも体験してみませんか。



〔放送〕

放送部は、アナウンスや朗読原稿を読むことに加えて、ラジオやテレビのドキュメンタリー、ドラマの制作を行っています。取材の中で味わった感動をしっかりと伝えられるよう、発声・活舌練習をし、インタビュー能力、映像・音声の編集技術向上のため、日々、地道な努力を重ねています。

コロナ禍で、大会や研修会で参集することが難しい状況が続き、学校の垣根を越えた交流の機会が失われていました。しかし昨年度、県大会・中国大会の山口市開催、2年ぶりの研修会実施と、交流を少しずつ再開することができました。お互いライバルとして切磋琢磨すると同時に、仲間としてたくさんの感動を分け合えるよう、これからも頑張っています。

めざましいメディアの発達により、幼いころから様々な表現に囲まれてきた現代の高校生は、表現者としても無限の可能性を秘めています。多くの仲間と、自分の表現で感動を伝えませんか？ あなたの参加を待っています。

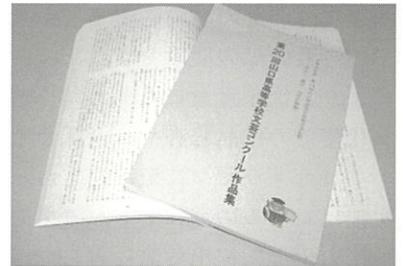


〔文芸〕

文芸専門部は、県内約30の文芸関連の部活動によって構成されています。平素より創作活動に励み、仲間と共に実力を高めています。

毎年夏季には、山口県高等学校総合文化祭の一環として、山口県高等学校文芸コンクールが開催されます。散文・詩・短歌・俳句の4部門があり、昨年度は、12校から77作品の応募がありました。また、このコンクールの結果を受けて、高校生文芸道場中国ブロック大会に作品を出品したり、優秀な作品を作った生徒が全国総合文化祭に参加したりしています。全国の文芸に携わる高校生との交流によって大いに刺激を受け、さらなる創作の充実につながっています。

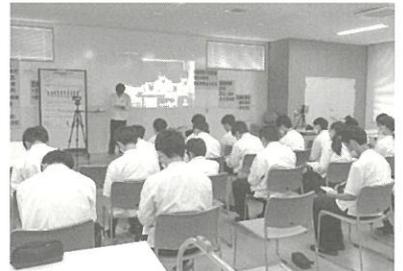
この他にも、俳句甲子園などの大会や各種コンクールに出場、出品するなど、それぞれが工夫して活躍の場を広げています。



〔自然科学〕

自然科学部門は、平成23年6月に山口県高文連15番目の専門部として誕生しました。私たちの部門の目的は、それぞれの高校で日頃から地道に研究している自然科学分野の成果を全国で発表する場を提供し、研究を発展させることです。

昨年の全総文祭「とうきょう総文2022」には、下関西高校・徳山高校・山口高校が研究発表で、宇部高校がポスター発表で参加しました。惜しくも入賞は逃しましたが、どの学校の生徒も主体的に研究に取り組み、工夫した発表ができていました。今年は、鹿児島県で行われる全総文祭に、新設の県内審査会で選ばれた徳山高校・高川学園高校・宇部高校・柳井高校が参加する予定です。出場校のみなさんの全国での活躍を大いに期待しています。



〔小倉百人一首かるた部門〕

近年、競技かるたの人気の全国的に高まっており、小倉百人一首かるた部門の活動の幅も広がっています。

かるた競技は、「畳の上の格闘技」と言われています。静寂と美しい日本語の調べの中で自己と向き合う高度な集中力と記憶力、相手に勝る瞬発力、そして常に冷静な判断をしながら、長時間の対戦に耐えうる体力と精神力が求められる厳しい競技です。また、気品ある振る舞いも必要で、選手たちは日々厳しい稽古に取り組んで、技術だけでなく、人間性も磨いています。

かるたの夏の全国大会は、かるたの聖地として有名な滋賀県大津市の近江神宮での高校選手権大会と全国高校総文の2つがあります。昨年度の全国高校総文では、山口県チームは予選リーグを突破し、ベスト16に残る健闘を見せました。

かるたに向き合っている選手の顔は、とても熱く輝いています。山口県から、未来のかるた名人・クイーンが育つことを期待しています。



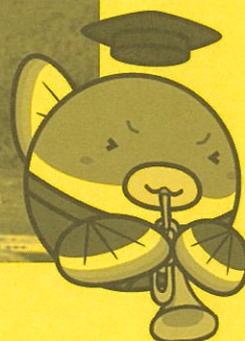
第45回 山口県高等学校総合文化祭
音楽4部門発表会

第72回 山口県高等学校連合音楽会

器楽・管弦楽 合唱 吹奏楽

マーチングバンド・バトントワリング

プログラム



期日	令和5年6月16日(金)～6月17日(土)
会場	周南市文化会館
主催	山口県・山口県教育委員会 山口県高等学校文化連盟
共催	周南市・周南市教育委員会
後援	山口県中学校文化連盟
主管校	山口県立下松高等学校 山口県高等学校文化連盟周南地区音楽4部門関係校



あ い さ つ

山口県高等学校文化連盟

器楽・管弦楽専門部

会長 内田 正弘

(山口県立下関南高等学校長)

第45回山口県高等学校総合文化祭音楽4部門発表会兼第72回山口県高等学校連合音楽会が、「届けよう 色とりどりの笑顔と文化」のテーマのもと、ここ周南市文化会館において盛大に開催できますことを、たいへん嬉しく思います。

御案内のとおり、新型コロナウイルス感染症の影響で、ここ数年間は合唱や器楽演奏などの音楽活動は様々な制約が課せられてきました。そうした中でも、みなさんは、音楽への情熱を失うことなく、思うようにならないもどかしさやむなしさを仲間とともに乗り越えてこられました。みなさんがこれまで積み重ねてこられた努力に対して心から敬意を表します。

さて、音楽には人の心を落ち着かせ、癒やす効果があると言われていています。また、記憶とも密接に関係しているようで、ある音楽を聴くと過去の記憶が鮮明によみがえってくるという経験は誰にでもあるのではないのでしょうか。さらに、音楽はコミュニケーションの手段にもなります。ですから、困難な状況の中で、音楽を愛する仲間とともに歌ったり演奏したりする活動を通して、みなさんは強い達成感や充実感を得ると同時に、その活動自体が心の支えとなったのではないかと思っています。本日の大会が、みなさんの充実した高校時代の記憶として心に刻まれるとともに、みなさんのこれまでの研鑽の成果や音楽にかける情熱が聴く人の心に響き、感動を与えることを大いに期待しています。

結びに、本大会を開催するに当たり御尽力をいただきました主管校の下松高等学校をはじめ、周南地区の関係各校に感謝申し上げますとともに、多大な御支援を賜りました山口県、山口県教育委員会、周南市、周南市教育委員会に厚くお礼申し上げます御挨拶といたします。

日 程

第1日 6月16日(金)

発表 (9:50~16:00)

吹奏楽 器楽・管弦楽 合唱 マーチング・バトントワリング

大会式 (16:00~16:15)

あいさつ 器楽・管弦楽専門部会長 内田 正弘(山口県立下関南高等学校長)

第2日 6月17日(土)

発表 (9:50~16:15)

吹奏楽 器楽・管弦楽 合唱 マーチング・バトントワリング

音楽4部門発表会出演順 ～6月16日(金) 前半～

順番	形態	学校名 (人数) ・ 演技、演奏曲	指揮者	伴奏者	作詞者	作曲者	編曲者
1	吹奏楽	下松工業高等学校 (13名) ・ 交響詩「森の詩」	指揮 田中宏昌			作曲 広瀬勇人	
2	吹奏楽	熊毛北高等学校 (7名) ・ オーメンズ・オブ・ラブ～宝島	指揮 福田望			作曲 和泉宏隆	編曲 真島俊夫
3	吹奏楽	柳井商工高等学校 (4名) ・ ジブリ・ソングス	指揮 武安敏之			作曲 久石譲 他	編曲 宮川成治
4	吹奏楽	周防大島高等学校 (7名) ・ 白鳥の城～ノイシュヴァンシュタイン～	指揮 岩本かおり			作曲 広瀬勇人	
5	吹奏楽	山口農業高等学校 (12名) ・ スタートライン	指揮 志道博資			作曲 山下祐加	
6	吹奏楽	岩国総合高等学校 (17名) ・ 天女の舞～能「羽衣」の物語によるラブソディ	指揮 小松秀之			作曲 松下倫士	
7	吹奏楽	大津緑洋高等学校 (12名) ・ 華の伽羅奢 ～花も花なれ 人も人なれ～	指揮 岡本美和			作曲 樽谷雅徳	
8	吹奏楽	西京高等学校 (24名) ・ 依依恋恋～恋路の道は恋の路～	指揮 福間恵美奈			作曲 樽屋雅徳	
9	吹奏楽	柳井高等学校 (25名) ・ ベルゼールブランジュ～美しき白い翼～	指揮 田中哲次			作曲 松下倫士	
10	吹奏楽	下松高等学校 (31名) ・ オペラ「ある水筒の物語」によるパラフレーズ	指揮 梅本純子			作曲 伊藤康英	
11	合唱	宇部中央高等学校 (6名) ・ すずめ feat. 十明 ・ 鳥よ空へ		伴奏 光本舞花 野見山結衣	作詞 野田洋次郎	作曲 野田洋次郎	編曲 西條大貴
					作詞 劇団ひとり	作曲 信長貴富	
12	合唱	萩光塩学院高等学校 (16名) ・ Les fleurs et les arbres (「2つの合唱曲」から) ・ 創聖のアクエリオン	指揮 杉山和歌奈	伴奏 島元康子		作曲 Camille Saint-Saëns	編曲 Camille Saint-Saëns
					作詞 岩里祐穂	作曲 菅野よう子	編曲 西村優紀子
13	合唱	山口中央高等学校 (20名) ・ 「三つの無伴奏混声合唱曲」から 水上 ・ 混声合唱曲集「夢見たものは」より 鷗	指揮 上田憲明			作曲 柴田南雄	
					作詞 北原白秋	作曲 柴田南雄	
					作詞 三好達治	作曲 木下牧子	

～ 昼休み ～
(1 2 : 2 2 ～ 1 3 : 0 0)

音楽4部門発表会出演順 ～6月16日(金)後半～

順番	形態	学校名(人数)・演技、演奏曲	指揮者	伴奏者	作詞者	作曲者	編曲者
14	バトントワリング	慶進高等学校(19名) ・花燃ゆメインテーマ ・Beauty and the Beast ・Another Day of Sun				作曲 川井憲次 作曲 Alan Menken 作曲 ジャスティン・ハーウィッツ	
15	吹奏楽	下関北高等学校(10名) ・さくらのうた	指揮 宮本泰			作曲 福田洋介	
16	吹奏楽	下関工科高等学校(18名) ・DANCING in RAIN	指揮 吉永暁子			作曲 後藤洋	
17	吹奏楽	美祢青嶺高等学校(15名) ・明日へ吹く風	指揮 原田加奈			作曲 和田直也	
18	吹奏楽	萩商工高等学校(12名) ・火の鳥～時空を超えて～	指揮 黒川祥			作曲 広瀬勇人	
19	管弦楽	山口中央高等学校(35名) ・喜びの島	指揮 上田憲明			作曲 C.ドビュッシー	
20	吹奏楽	萩光塩学院高等学校(26名) ・吹奏楽のための「風之舞」 ・群青	指揮 米本次郎			作曲 福田洋介 作曲 A y a s e 編曲 佐藤博昭	
21	吹奏楽	宇部鴻城高等学校(31名) ・地底都市 「カップドキア」妖精の宿る不思議な岩	指揮 松田廉遵			作曲 八木澤教司	
22	吹奏楽	徳山商工高等学校(29名) ・ポロネーズとアリア ・ロマネスク	指揮 山近純一			作曲 宮下秀樹 作曲 スウェアリンジェン	
23	吹奏楽	光高等学校(35名) ・ダンソン 第2番	指揮 島田敏幸			作曲 A.マルケス 編曲 O.ニッケル	
24	吹奏楽	豊浦高等学校(46名) ・幽遠の譜	指揮 檜原弘			作曲 鈴木英史	
25	吹奏楽	早鞆高等学校(43名) ・ピエトロ・モンタージュ	指揮 松井友介			作曲 鈴木英史	
26	吹奏楽	防府商工高等学校(48名) ・紅炎の鳥	指揮 藤本博途			作曲 田中賢	
27	吹奏楽	徳山高等学校(44名) ・三つのジャポースム	指揮 杉山潤			作曲 真島俊夫	
28	吹奏楽	宇部高等学校(45名) ・秘儀II	指揮 中村亮			作曲 西村朗	

～ 大会式 ～

～ 全員合唱 ～

音楽4部門発表会出演順 ～6月17日(土) 前半～

順番	形態	学校名 (人数) ・演技、演奏曲	指揮者 伴奏者 作詞者 作曲者 編曲者
29	吹奏楽	華陵高等学校 (20名) ・ 華の伽羅奢～花も花なれ 人も人なれ～	指揮 田村早紀 作曲 樽屋雅徳
30	吹奏楽	聖光高等学校 (16名) ・ The Wind Blows Where It Will	指揮 岡村明奈 作曲 和田直也
31	マンドリン合奏	岩国高等学校 (13名) ・ 歌劇『アイダ』より 凱旋行進曲	指揮 西村桃佳 作曲 G. ヴェルディ 編曲 遠藤秀安
32	弦楽合奏	柳井高等学校 (25名) ・ セントポール組曲 作品29-2	指揮 宮本敬司 作曲 グスターヴ・ホルスト
33	吹奏楽	柳井学園高等学校 (10名) ・ ねこバス ・ Orange Sherbert	作曲 久石譲 編曲 赤塚謙一 作曲 Sammy Nestico 編曲 三塚知貴
34	吹奏楽	熊毛南高等学校 (20名) ・ Scootin' on Hardrock	指揮 廣野太一 作曲 David R. Holsinger
35	吹奏楽	山口県鴻城高等学校 (15名) ・ よみがえる大地への前奏曲	指揮 内田良一 作曲 鹿野草平
36	吹奏楽	中村女子高等学校 (16名) ・ 写楽	指揮 岸美砂子 作曲 高橋伸哉
37	吹奏楽	宇部フロンティア大学付属香川高等学校・附属中学校 (25名) ・ プロメテウスの雅歌	指揮 藤井徹 作曲 鈴木英史
38	吹奏楽	高森高等学校・高森みどり中学校 (25名) ・ 想ひ麗し浄瑠璃姫の雫	指揮 白石健一郎 作曲 樽屋雅徳
39	合唱	山口高等学校 (32名) ・ 「この星の上で」より「今年」	指揮 丸山航 伴奏 薬師智子 作詞 谷川俊太郎 作曲 松下耕
40	合唱	岩国高等学校 (5名) ・ ありがとう ・ パブリカ	指揮 茶川保子 伴奏 小南智忠 作詞 谷川俊太郎 作曲 石若雅弥 作詞 米津玄師 作曲 米津玄師 編曲 安井恵一
41	合唱	防府高等学校 (20名) ・ 逝く夏の歌 ・ 群青	指揮 福田亮 伴奏 渡邊穂香 作詞 中原中也 作曲 信長貴富 作詞 Ayase 作曲 Ayase 編曲 今村康
42	合唱	萩高等学校 (24名) ・ 無伴奏混声合唱曲「今、ここに」 ・ やってみよう	指揮 富川沙輝 伴奏 山田葉月 作詞 伊藤玲子 作曲 松下耕 作詞 篠原誠 作曲 イギリス民謡 編曲 WANIMA

～ 昼休み ～

(1 2 : 3 4 ～ 1 3 : 1 0)

音楽4部門発表会出演順 ～6月17日(土) 後半～

順番	形態	学校名 (人数) ・ 演技、演奏曲	指揮者	伴奏者	作詞者	作曲者	編曲者
43	管弦楽	山口高等学校 (88名)	指揮 丸山航				
	・	大学祝典序曲	作曲	ブラームス			
44	管弦楽	下関中等教育学校 (39名)	指揮 石崎学				
	・	スラブ舞曲第1集第1曲	作曲	ドボルザーク			
45	管弦楽	防府高等学校 (24名)	指揮 福田亮				
	・	バレエ組曲「恋は魔術師」よりパントマイム、火祭りの踊り	作曲	M. ファリャ			
46	吹奏楽	下関商業高等学校 (8名)	指揮 岡本哲				
	・	KICK BACK	作曲	米津玄師	編曲	郷間幹男	
	・	アルタミラ	作曲	八木澤教司			
47	吹奏楽	山口県桜ヶ丘高等学校 (18名)	指揮 桐生智晃				
	・	J-Best' 2 2	作曲	A d o 他	編曲	宮川成治	
	・	明日はきっといい日になる	作曲	高橋優	編曲	西條太貴	
48	吹奏楽	岩国商業高等学校 (21名)	指揮 即席湖文				
	・	風の旅	作曲	福島弘和			
49	吹奏楽	新南陽高等学校 (27名)	指揮 奥中淳夫				
	・	組曲「オセロ」より	作曲	A. リード			
50	吹奏楽	萩高等学校 (32名)	指揮 南伸一				
	・	蒼き海と船乗り	作曲	広瀬勇人			
51	吹奏楽	宇部商業高等学校 (16名)	指揮 佐々木明				
	・	吹奏楽のための「エール・マーチ」	作曲	宮下秀樹			
	・	WE'RE ALL ALONE	作曲	B. スキャッグス	編曲	小野崎孝輔	
52	吹奏楽	長府高等学校 (29名)	指揮 上野香緒理				
	・	歌劇「トゥーランドット」より	作曲	ジャコモ・プッチーニ	編曲	後藤洋	
53	吹奏楽	岩国高等学校 (41名)	指揮 佐々木真一				
	・	星の王子さま	作曲	樽屋雅徳			
54	吹奏楽	防府高等学校 (44名)	指揮 福田亮				
	・	吹奏楽のための交響曲「ワインダーク・シー」より	作曲	J. マッキー			
55	吹奏楽	下関西高等学校 (65名)	指揮 飯田幸生				
	・	ル・シャン・ドゥ・ラムール・エ・ドゥ・ラ・ブリエール (愛と祈りの歌)	作曲	松下倫士			
56	吹奏楽	小野田高等学校 (50名)	指揮 高田健吾				
	・	斐伊川に流るるクシナダ姫の涙	作曲	樽屋雅徳			
57	吹奏楽	防府西高等学校 (52名)	指揮 藤田隆行				
	・	昂揚の漣	作曲	長生淳			

～ 閉会式 ～

～ 全員合唱 ～

